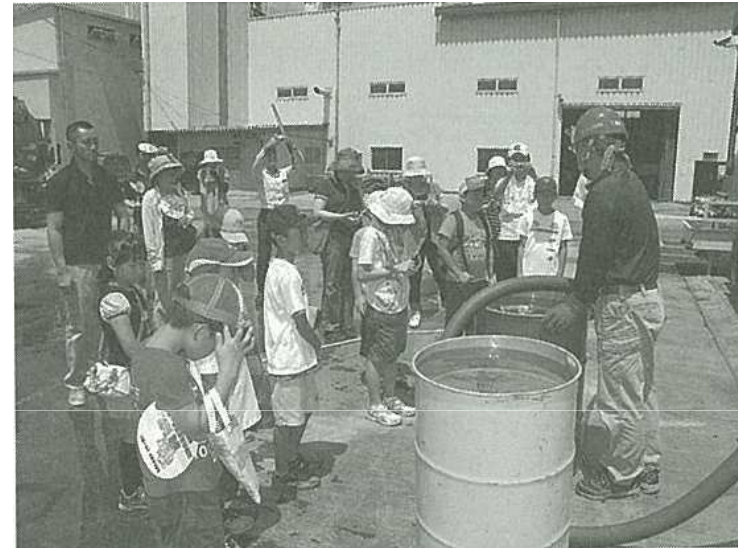


環境施策の主な取り組みについて

- | | |
|--|---------------|
| ① 産廃夏休み親子体験教室の開催 | 資料:スライドNo.2 |
| ② A焼却施設の整備及び運営事業 | 資料:スライドNo.3・4 |
| ③ 電気自動車用 急速充電器の設置(道の駅 中条) | 資料:スライドNo.5 |
| ④ 奥裾花自然園再生可能エネルギー活用事業 | 資料:スライドNo.6 |
| ⑤ 木質バイオマス電力地産地消モデル事業 | 資料:スライドNo.7 |
| ⑥ 資源作物(ソルガム)活用調査 | 資料:スライドNo.8 |
| ⑦ 剪定枝葉等バイオエタノール化実現可能性(FS)調査 | 資料:スライドNo.9 |
| ⑧ バイオマス産業都市構想の策定 | 資料:スライドNo.10 |
| ⑨ 妙高戸隠連山国立公園の誕生(平成27年3月27日)
環境省共催イベント(長野環境こどもサミット、夏休み自由研究イベント、スタンプラリー他) | |
| ⑩ ながの環境フェア | 資料:スライドNo.11 |
| ⑪ ながの環境パートナーシップ会議 | 資料:スライドNo.12 |

産廃夏休み親子体験教室【廃棄物対策課】

次世代を担う子ども達に、環境を保全する心を育成する一助として、産業廃棄物の種類・量・処理の流れを実際に親子で見聞し学習してもらおう。



開催日時：平成27年7月25日（土）9:00～15:30
参加者：市内の小学4・5年生の親子21組42名
教室内容：①実験（メッキのしくみ・中和について）
②施設見学
・排出事業所
・中間処理施設
・最終処分場施設及び水処理施設

A焼却施設の整備及び運営事業【生活環境課】

【概要】

- 1 事業名称 「（仮称）長野広域連合 A 焼却施設」整備及び運営事業
- 2 事業予定地 長野市松岡二丁目
- 3 事業方式 公設民営（D B O）方式
- 4 事業者選定方法 公募型プロポーザル方式により選定
- 5 事業者名 代表企業:日立造船株式会社東京本社 構成企業:北野建設(株)
- 6 契約期間 平成27年7月31日から平成51年3月31日まで
- 7 施設稼働予定年月日 平成31年3月1日
- 8 施設概要

施設の種類	一般廃棄物処理施設
処理方式	ストーカ式焼却炉 + 電気式灰溶融炉
施設規模	焼却炉 405トン/日 （135トン/日×3炉） 灰溶融炉 22トン/日 （22トン/日×2炉（1炉予備））
処理対象物	一般廃棄物（可燃ごみ、可燃性粗大ごみ）、資源化施設から排出される可燃残さ及び不燃残さ
余熱利用の計画	高効率発電（発電効率：20.3%以上） 施設内外へ熱供給
敷地面積	約40,000平方メートル
運営期間	平成31年3月1日から平成51年3月31日まで（20年1ヶ月）
事業費	36,746,400千円（施設整備費 25,539,665千円）（税抜）

9 完成予想図



- 今後の予定
実施設計業務等
建設工事の着工
施設の完成予定

平成27年7月31日 ~
平成28年7月頃
平成31年2月28日

電気自動車用 急速充電器(道の駅 中条) 【環境政策課】

平成27年3月～利用開始

「道の駅 中条」は長野・白馬を結ぶ観光ルート上で、長野・白馬間の中間地点に所在し、観光客等の利用が多く、充電と併せて施設利用(飲食等)が見込まれる。また、駐車場敷地面積が広く、施設スペースの確保が容易である。 →充電器を設置

急速充電器

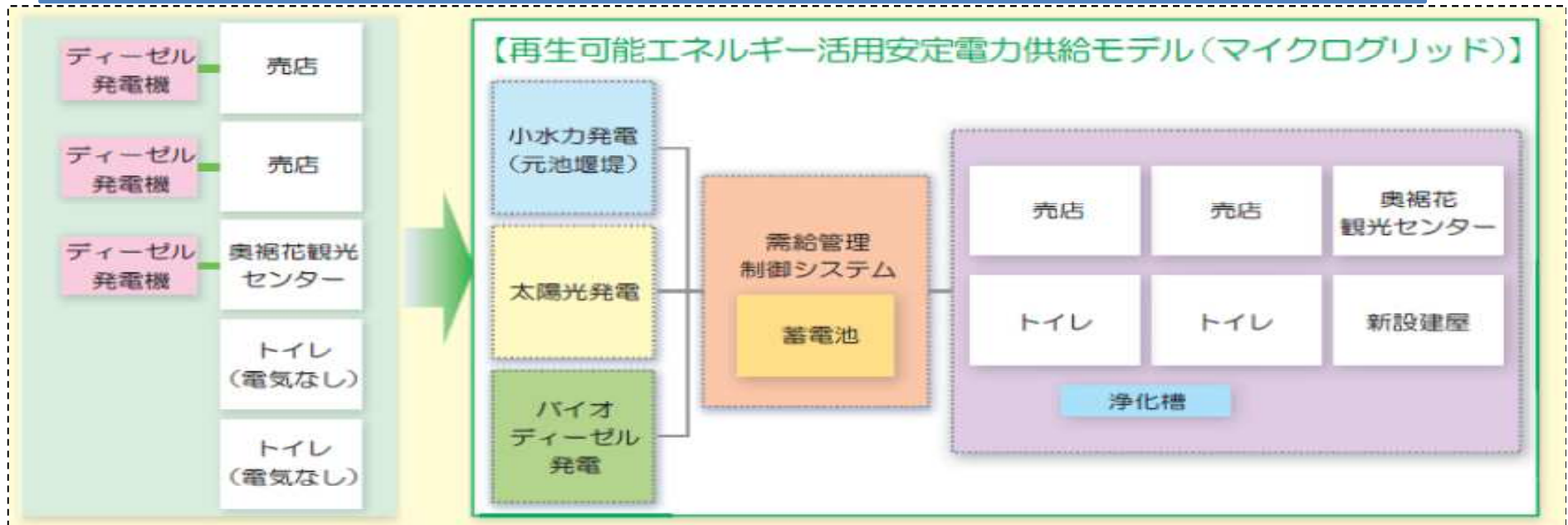
- 定格: 25kW 1台
(30分で80%の充電が可能)
- 24時間利用可能
- NCS(日本充電サービス)の充電カードが使用可能

◆設置費用 (千円)

工事費	国等補助金	一般財源
5,389	5,074	315



奥裾花自然園再生可能エネルギー活用事業 【観光振興課、環境政策課】



事業の効果

- 安全性の確保
電源確保、衛星電話の設置
- 観光施設の利便性
トイレに合併浄化槽を設置、食堂メニューの充実
- 近隣地域との観光資源の差別化
先進的事業、環境学習の場
- エネルギーの地産地消

H27~29年度
施工予定

奥裾花自然園

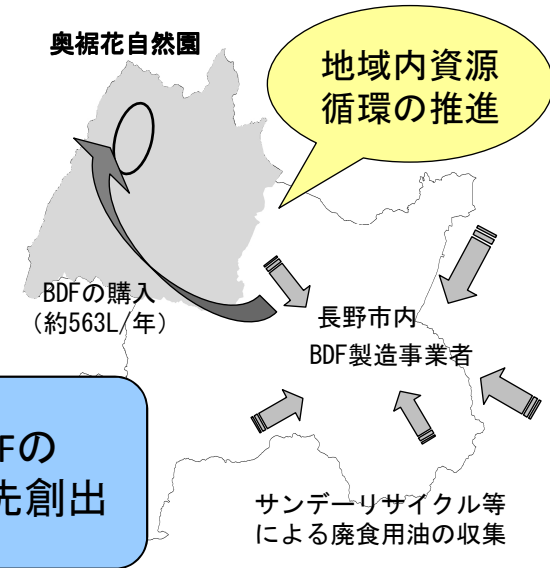
地域内資源
循環の推進

BDFの購入
(約563L/年)

長野市内
BDF製造事業者

BDFの
供給先創出

サンデーリサイクル等
による廃食用油の収集

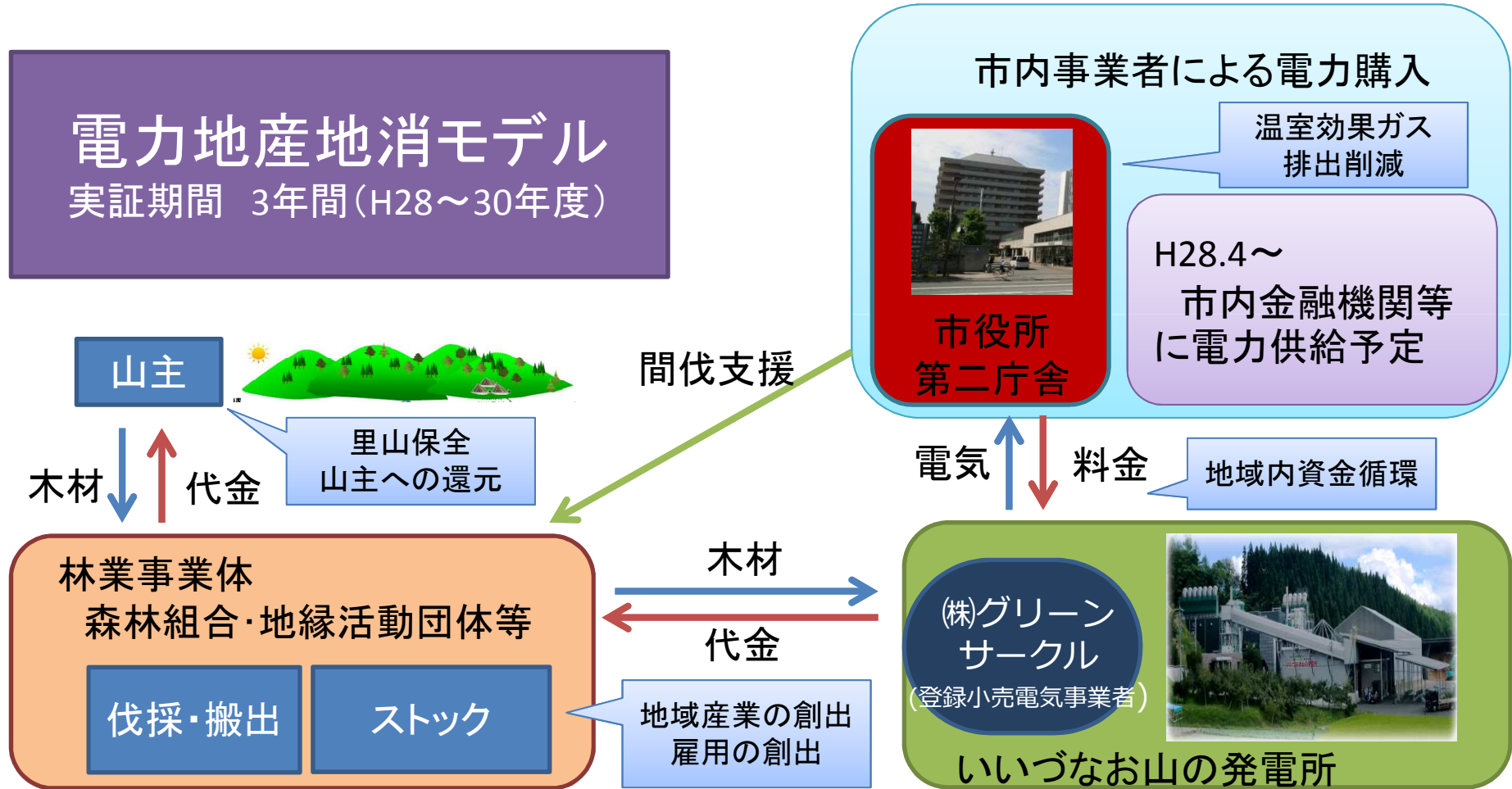


地域木質バイオマス電力地産地消モデル事業

【浅川支所、森林整備課、環境政策課】

7

電力地産地消モデル 実証期間 3年間(H28~30年度)

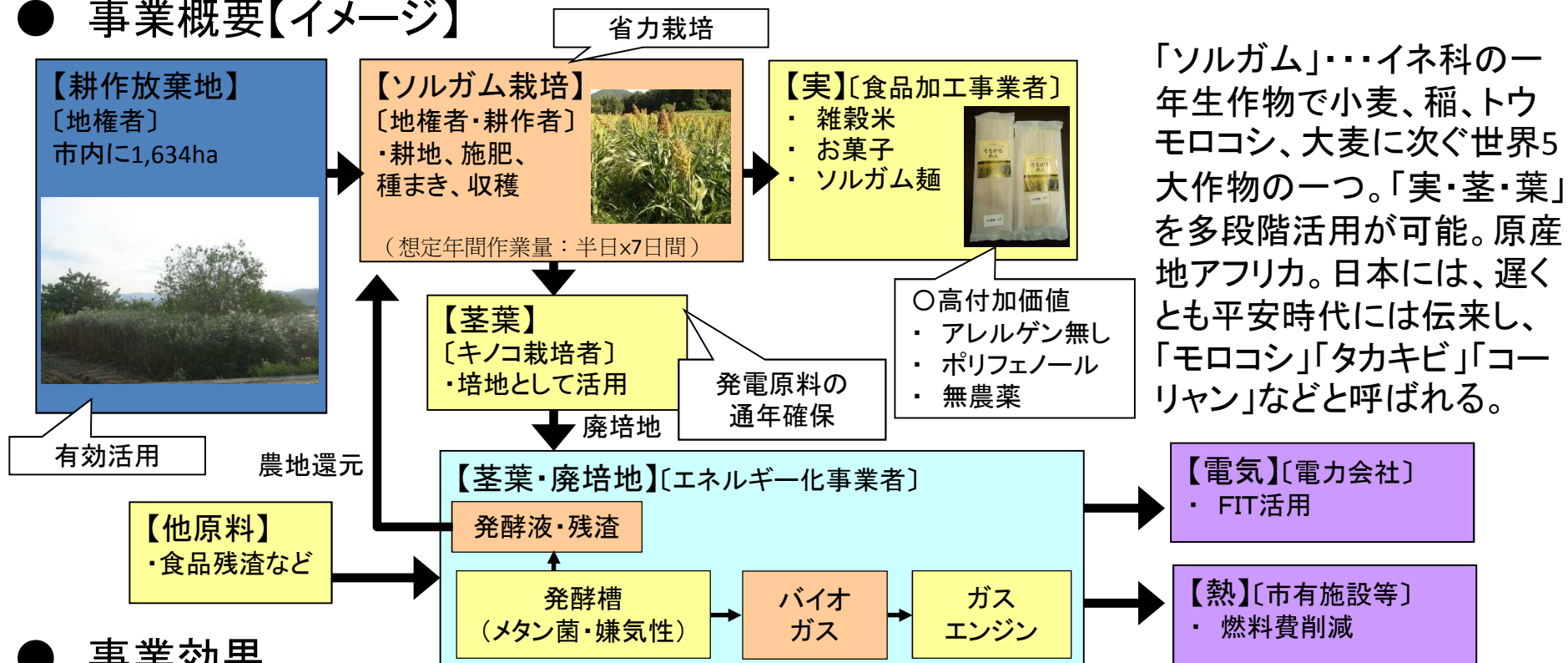


登録小売電気事業者に県内で唯一登録

資源作物(ソルガム)活用調査

【環境政策課、七二会支所、産業政策課、農業政策課、農業委員会事務局】

● 事業概要【イメージ】



● 事業効果

耕作放棄地の解消、キノコ廃培地の有効活用、地域産業・雇用の創出

● 進捗状況とスケジュール

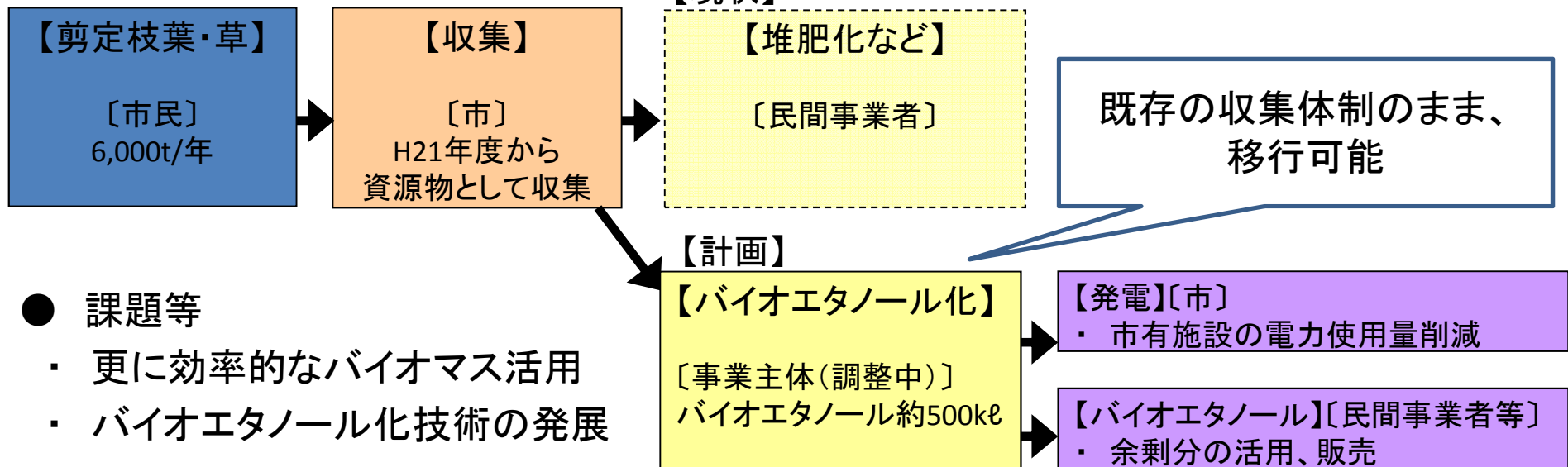
- ・ H25年度から、信州大学地域戦略センターと長野市の共同研究として取り組む
- ・ H28年度 子実活用等調査継続予定

剪定枝葉等バイオエタノール化実現可能性調査

【環境政策課、生活環境課】

9

● 事業概要【イメージ】



● 課題等

- ・ 更に効率的なバイオマス活用
- ・ バイオエタノール化技術の発展

ベンチャー企業の技術

- セルロースを高効率に糖化発酵する酵素を開発
- 酵素を回収し、繰り返し使用することで低コスト化

● 進捗状況とスケジュール

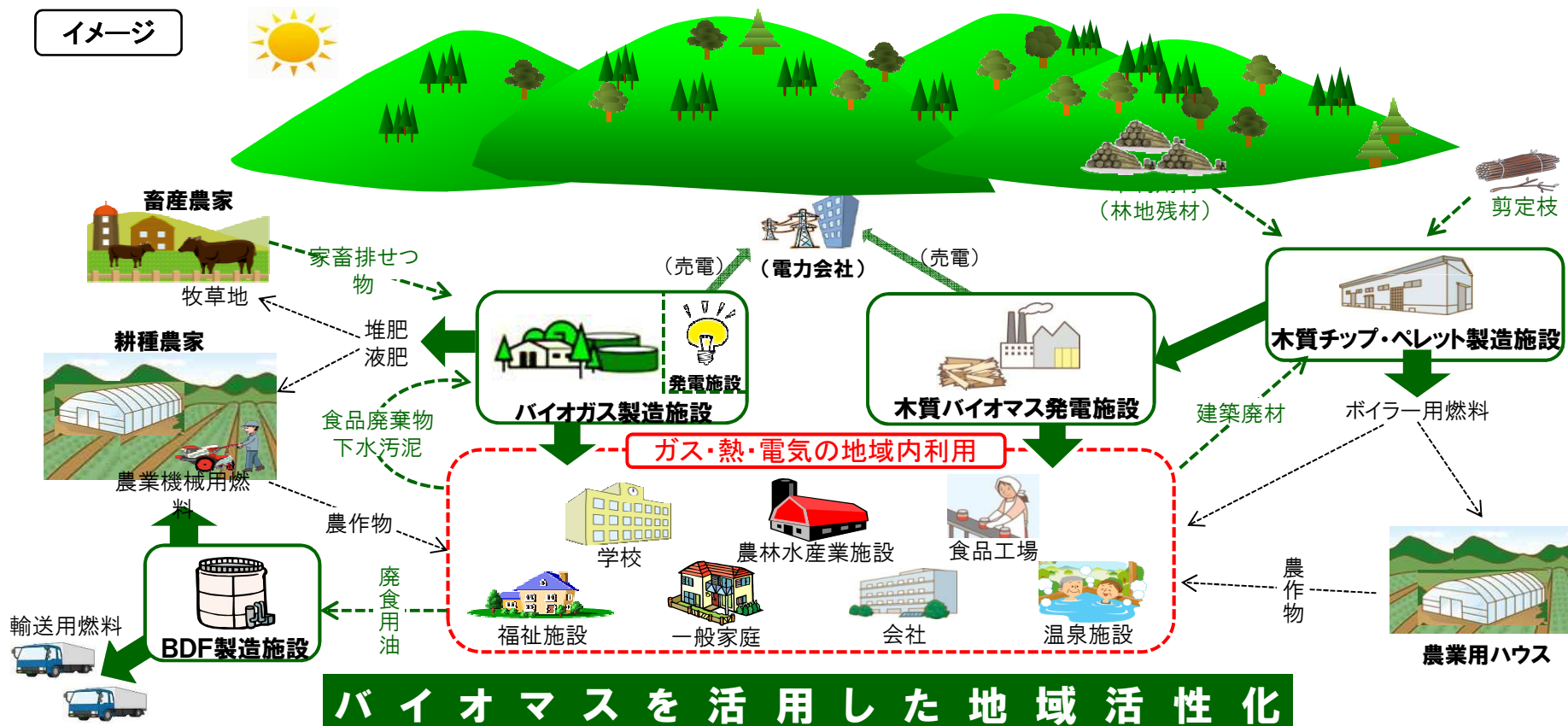
- ・ H25年度から、剪定枝葉、草のバイオエタノール化試験をベンチャー企業に委託し検討した結果、効率的なバイオマス利活用、雇用創出等の効果が期待
- ・ H28年度、実現可能性調査(基本設計レベル)を実施予定

バイオマス産業都市について【環境政策課】

- バイオマス産業都市とは、経済性が確保された一貫システムを構築し、地域の特色を活かしたバイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまち・むらづくりを目指す地域であり、関係7府省が共同で選定。（平成25～27年度に34地域を選定）

※関係7府省：内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省

イメージ



H26年	H27年	H28年	H29年
構想策定準備	構想策定	産業都市認定	順次事業化

ながの環境フェア【清掃センター】

11

開催日時：平成27年9月6日（日）10:00～14:30

参加者：約5,700名

内容：～節電だぼくはわが家のエコ委員～

★ステージイベント

「ながの環境フェア2016標語」入選作品発表、表彰式

昭和小学校金管バンド吹奏楽演奏

ダンス

環境紙芝居

信州裾花彩鳥太鼓

ハンドベル演奏など

★その他のイベント

エコ屋台

フリーマーケット

清掃センター見学ツアー

リサイクル体験（布ぞうり作りなど）

環境関連団体の活動紹介

牛乳パック、アルミ缶、古布のいずれかとトイレット

ペーパー（1個）と交換など



ながの環境パートナーシップ会議【環境政策課】

12

・ながの環境パートナーシップ会議とは
市民・事業者・行政の三者が連携協働し、さまざまな環境保全を進めていく組織

★プロジェクトチームによる活動

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| ①生態系豊かな水に親しめる川づくり(水環境保全)プロジェクト | ⑥太陽エネルギー普及促進プロジェクト |
| ②光害対策プロジェクト | ⑦スキー場跡地の自然復元プロジェクト |
| ③生ごみ削減・再生利用プロジェクト | ⑧子どもの環境学習支援プロジェクト |
| ④レジ袋使用削減プロジェクト | ⑨ながのカーボンオフセットプロジェクト |
| ⑤市民の森づくりプロジェクト | ⑩小生物の生育環境保全プロジェクト |

★全体による活動

①環境学習会

開催日時:平成27年12月5日(土) 10:00~12:00

参加者:約40名

内容:

- ①講演会 講師 宮澤 信さん
(長野県地球温暖化防止活動推進員)

「触れる地球でみる 生きている地球環境
(宇宙船地球号)」



②ながの環境団体大集合!!2016

開催日時:平成28年2月14日(日) 13:30~16:00

参加者:約90名

内容:

- ①基調講演 講師:杵本育夫さん
(NPO法人環境市民代表理事)

「環境活動を次世代に繋げるためには」

②環境活動コンテスト

